



教職員課・総務福利課
訪問

今年も県事協マニュアルの点検をお願いしました。

10月3日、県教委教職員課を訪問して「諸手当認定・電算マニュアル」等の点検をお願いしました。ご多用中にも関わらず、今年度も快く引き受けていただきました。

訪問の中で、今年度版の修正点の説明や、県費事務改善検討委員会で疑義が生じた部分についての確認、学校事務現状報告会の報告、県事協の事業計画や「諸手当認定・電算マニュアル」の編集方針等についての意見交換もいたしました。県下の学校事務職員のため、丁寧な対応をしていただいた給与係長には、改めて感謝申し上げます。

同日、総務福利課年金給付係を訪問して「共済組合様式等記入例」の点検もお願いしました。こちらもお忙しい中、丁寧に対応していただき、今年度の点検も快く引き受けてくださいました。

共済組合関係様式については、昨年度と比べて改定も少なく落ち着いてきているものの、変更が生じたときには早めにお知らせしたいということでした。また、昨年度のこの時期はマイナンバー取得の事務処理で多忙を極めたが、学校事務職員のみなさんの協力もあって86%ほど取得することができた、取得できなかった方々の事務手続きについても引き続きご協力をお願いしたい、とのことでした。

県費事務改善検討委員会は、今年度で第12次を迎えました。この間、条例や制度の改定に対応するとともに、各地区からの情報やご意見を基に改善を重ねてまいりました。関係の皆さまには、その度に点検等のご協力をいただいていることに深く感謝申し上げます。「諸手当認定・電算マニュアル」「実務手引書」「共済組合等様式等記入例」がますます活用され、次の世代へさらに充実を図りながら繋いで行けるよう、編集・配布の準備をすすめてまいります。

今年度の県事協マニュアルのお知らせ

今年度はマニュアル、実務手引書、共済組合等記入例の中身の他にマニュアルと実務手引書用の黄色いファイルが同梱されます。なおマニュアルと実務手引書は両面印刷になります。これまで要望の多かった綴じ穴サイズにつきましてはマニュアルと実務手引書は通常サイズになりますが共済組合等記入例はファイルを作成していない関係上、これまで通りの仕様となります。発送は2月を予定しております。

活動経過及び予定

- | | |
|--------|---------------------|
| 9月14日 | 理事会・常任委員会 |
| 9月27日 | ホームページ更新 |
| 10月3日 | 県教育委員会マニュアル 点検依頼 |
| 11月14日 | マニュアル点検結果受領 |
| 11月28日 | 理事会・第3回評議員会 |



各地区の事務職員会等の紹介



日置地区
から

～日置地区学校事務職員会の紹介～

(照島小学校 柳原 久行)

【はじめに】

今回は日置地区学校事務職員会について紹介します。

日置地区学校事務職員会は、日置市事務職員会（26名）及びいちき串木野市事務職員会（13名）の2つの組織で構成されています。

ちなみに、2015年度にいちき串木野市、2016年度に日置市の事務職員会について紹介されておりますのでそちらもご覧下さい。

【日置地区学校事務職員会のあゆみ】

1990年度に日置地区学校事務職員会が発足（構成：串木野市・市来町・東市来町・伊集院町・郡山町・松元町・日吉町・吹上町・金峰町）

2004年度に市町村合併により松元町・郡山町が鹿児島市へ転出

2005年度に // 金峰町が南さつま市（旧川辺地区）へ転出

同年度に串木野市と市来町が合併して「いちき串木野市」になる

// 東市来町・伊集院町・日吉町・吹上町が「日置市」になる

2018年度に旧日吉町の小学校4校が再編により日吉小として1校にまとまります。

【日置地区学校事務職員会の主なとりくみ】

- 1 鹿児島教育事務所総務課も交えて5月に歓迎会、2月に送別会を開催しています。
- 2 7月に夏季研修会を実施しています。

2007年度までは日置教育事務所主催で開催されていましたが、2010年度の鹿児島教育事務所日置支所閉鎖を見越して、2008年度から日置地区学校事務職員会主催で行っています。

（内容）

- ① 給与事務等について具体的な事例での質疑応答形式による教育事務所からの説明。
- ② 公立学校共済組合・互助組合・共助会、福利厚生事務センター（学生協）への質疑応答、事業説明。
- ③ 各市事務職員会のとりくみについての研究発表と講演を隔年で実施。
 - 最近の研究発表
 - ・日置市共同実施報告
 - ・日置市の「学校事務支援室（事務の共同実施）」の進め方
 - ・日置市事務職員会の研修の紹介（事例研修、備品管理システム、起案書作成システム、日置市の学校予算、学校予算アンケート他）
 - ・日置市学校再編に係わる市事務職員会のとりくみ
 - ・いちき串木野市の学校事務支援室のとりくみ（保護者向け学校徴収金等のアンケート、教員向け学校予算アンケート、給与・旅費事務相互点検、司書補の業務委託内容、小規模支援室の現状、学校納入金実態調査他）
 - 最近講演をいただいた講師
 - NPO法人かごしま探検の会事務局長 東川 美和 氏
 - // 代表理事 東川 隆太郎 氏
 - 鹿児島県立短期大学 教授 田口 康明 氏

- 3 2月に両市の研修交流を実施しています。

内容：その年度の両市研修会内容について簡潔に情報交換をしています。

【おわりに】

本会が発足して本年度で26年目になりましたが、これからも独任制の事務職員にとって必要不可欠な組織として役割を担い発展して行けるよう祈念して紹介を終わります。

鹿児島県教職員福祉事業連絡会からのお知らせ

あんしん むすぶ
教職員共済



「レスキュースリー」

鹿児島県の条例で自転車保険への加入が義務付けられました。

でも、レスキュースリーに加入していれば安心！

○個人賠償が1億円に！

*自転車同士でぶつかって相手に後遺障害を負わせた場合の賠償責任を補償(最高1億円)、組合員本人が加入されると家族も補償、**通学に自転車を使うお子様がいらっしゃる方にお勧め！**

*家族全員のケガを補償する家族型もあります。

○毎月の中途加入が可能に!いつでも加入 OK!

*校舎内の階段や廊下での事故によるケガは交通事故扱い。

*国内外問わず、交通事故を含むほとんどすべてのケガを補償。

自動車共済

2017年
9月1日より制度改定!

補償充実コースで6等級以上なら
「通勤中の事故」は等級ダウンなし

他社からの等級引継ぎもOK!電話で見積もりもできます。詳しいことは鹿児島県事業所にお問い合わせください。TEL099-225-2587

教職員共済ホームページ

<http://www.kyousyokuin.or.jp/>

県事協ホームページのご案内

http://www.kyojo.jp/kenjikyuu/top_screen.html

教職員共助会

—共助会、秋の会員拡大計画—

会員拡大キャンペーン

- ① 2学期は、会員拡大最重点期間として位置付けています!!
- ② 現在、加入された新規会員には、素敵なプレゼントを贈呈中。さらに、この期間に(9月~12月)、加入された方の中から抽選で7名様に**豪華プレゼント**(旅行券1万円3名・食事券1万円3名・夜光貝のピアスとネックレスのセット1名)を別途予定。

—9月からのとりくみ—

- 9月 キャンペーン企画発表(共助会たよりでお知らせ)
- 10月 会員拡大スペシャル「共助会たより」の送付
「共助会のひ・み・つ」の送付
- 11月 学校訪問開始
ライフプランセミナー(11月25日互助組合会館)
- 12月 キャンペーン当選発表

この機会にぜひ声かけをお願いします!!

編集後記

文部科学省は8月29日に学校における働き方改革に係る緊急提言を「看過できない実態の改善」として行いました。また県人事委員会勧告の中でも「学校における働き方改革」として新たに項目を設けています。提言の中でタイムカードやICTの活用による勤務時間管理も構築するように求めています。実際タイムカード導入の学校も増えてきているようです。しかしながら中には「タイムカードは5時までをお願いします。残業はその後でお願いします。」といった実態もあるそうです。結局の所、働き方改革とはハード面だけでなく教育委員会や管理職を含めた私たち自身の意識改革が最も大切であるように感じます。

(広報担当 伊尻)